

第1回 FM だいが放送番組審議会議事録

財団法人大子町開発公社理事長 益子英明は、平成25年11月26日午前11時00分 大子町観光物産館研修室に第1回FMだいが放送番組審議会を招集し、その次第は次のとおりである。

- 1 開催期日 平成25年11月26日(火)
- 2 開催場所 大子町観光物産館 研修室
- 3 開 会 平成25年11月26日(火) 午前11時00分 宣告
- 4 委員出席 委員総数 5名
(出席委員) 大藤博文, 高信みどり, 岡崎正行, 草間信行 (欠席委員) 須藤 明
放送事業者側出席 大子町開発公社理事長職務代理者 小泉喜嗣, 同事務局長 二方則安
FM だいが局長 蓮見信之, 同局員 神長 恵
オブザーバー 大子町総務課 飯岡隆志, 堀川琢也, (株) 情報技術 中村聡史
FM ながおか脇屋雄介, 増間広貴
- 5 理事長あいさつ
大子町開発公社理事長職務代理者 小泉喜嗣があいさつ
- 6 議題
 - (1) 経過報告
 - (2) 審議会規程及び座長の選出
 - (3) 番組基準, 番組の編集に関する基本計画の策定
 - (4) 放送への要望
- 7 審議の内容
座長が決定するまで大子町開発公社理事長職務代理者 小泉喜嗣が代行
 - (1) 経過報告 事務局より報告
 - (2) 審議会規程及び座長の選出 規程についての質問はなく, 全委員の同意を得て承認された。
大藤博文委員を座長に選出。
 - (3) 番組基準, 番組の編集に関する基本計画の策定
意見はなく承認された。
 - (4) 放送への要望
委員から
 - ・24時間放送は現在の職員数で可能か。夜間も職員が在局しているのか。
 - ・緊急時の放送は局員がスタジオへ駆けつけるのか。
 - ・週間放送番組の編集に関する事項に他社供給のニュース「無し」とあるが大丈夫か。
 - ・配付する受信機は選局可能か。緊急起動装置はどのようなものか。配付はいつ頃か。
 - ・一人暮らしのお年寄りがこのラジオを使いこなせるか。
 - ・放送要員のパーソナリティ応募の状況はどうか。告知方法は十分か。
 - ・放送の受信エリアは町内100%となるのか。
 - ・受信機が配られても, ラジオが入らないでは苦情の山となり, 信頼を損ねる。
 - ・公費で配付するラジオだから期待も大きく, 100%可聴にこだわりたい。
 - ・入らない家があれば, 極力近所でカバーすることが求められる。
 - ・緊急性, 重要性が求められているので, その期待に応えてほしい。
 - ・楽しい番組を制作してほしい。

放送局から・第1回の放送番組審議会のために丁寧な資料説明を心掛けた。

- ・詳細な説明を求める意見にはオブザーバーにも発言を許して、分かりやすく解説した。
- ・放送が始まっていないので、防災の観点からの意見が多かった。
- ・聴取できるエリアは順次広まっていくので、今後も町民への周知を図り、不平不満が生じないようにする。
- ・ボランティアスタッフを引き続き勧誘して増員を図る。

8 開 会 平成25年11月26日(火) 午後0時10分

9 審議機関の答申または改善意見に対してとった処置及び年月日 なし

10 審議機関の意見の概要を公表した場合における内容、方法及び年月日 ホームページにて公開

11 その他の参考事項 なし

この議事録は、会議の内容と相違ないことを証するため、ここに署名する。

平成25年11月26日

財団法人大子町開発公社FMだいが放送番組審議会

理事長職務代理者(座長代行) 印

FMだいが放送審議会座長 印

議事録署名人 印